

交通安全の意識を高める

菊陽町地域婦人会第31回交通安全ミニバレーボール大会

菊陽町地域婦人会交通安全母の会(岩根祐美子会長)が10月21日、会員の地位向上、相互の親睦と交通安全思想の普及などを目的としたミニバレーボール大会(12チーム100人)を開催しました。

開会式後、馬場支部の黒木弥希さんが「思いやりの心を持って、正しい歩行と安全運転について努めます」と大きな声で交通安全宣言を行いました。その後、大津警察署や菊陽町交通安全協会からの講話を受けました。ミニバレーで汗を流し、楽しい一日となりました。



▲交通安全について意識を高めた後、楽しくバレー

フットベースボールが3度目の全国優勝を果たす

第12回全国障害者スポーツ大会「ぎふ清流大会」

第12回全国障害者スポーツ大会「ぎふ清流大会」が10月13～15日、岐阜県で開催されました。

熊本県代表として、障がい者支援施設「熊本菊陽学園」から陸上競技に2人(上谷光男さん、村上武志さん)、水泳競技に1人(本山雄大さん)、フットベースボール競技に3人(中山真一さん、藤本健太郎さん、山村喬さん)が参加。フットベースボール競技では全国の強豪がひしめく中、決勝戦を7対2で東京都に勝利し、9年ぶりに3度目の全国優勝を果たしました。



▲優勝したフットベースボール競技の選手の皆さん

きほう苑へ車いす1台贈られる

ソニーセミコンダクタ株式会社から車いす寄贈

ソニーセミコンダクタ株式会社が特別養護老人ホームきほう苑に10月23日、車いすを1台寄贈しました。

ソニーセミコンダクタでは、社員の皆さんと地域の人たちがボランティアで集めた空き缶のリングプルを集めて、車いすと交換し(510kg=1台)、地元の社会福祉施設などに寄贈する活動を平成13年から行っています。

多くの人の温かい気持ちが、車いすとなって現れました。



▲寄贈したソニー社員ときほう苑の皆さん

合言葉は(止まれ)マ(待て)ト(飛び出さない)

菊陽西小校区世代間交流交通安全フェア

菊陽西小校区世代間交流交通安全フェアが10月23日、菊陽西小学校で行われました。子どもと高齢者の交通事故防止のために学校と地域が一体となったこの交通安全フェアには、1・2年生と地域住民合わせて約300人が参加。代表者11人が歩く速度を測り、90m先から60kmで車が走行しているときに道路を横断した場合の危険性などを体感しました。参加者は右左右を必ず確認する、安全に横断歩道を渡るなど、交通安全の基本的なことを再確認することができました。



▲歩く速度を測り、道路を横断したときの車との距離を知る

読書感想画の特選作品が決定

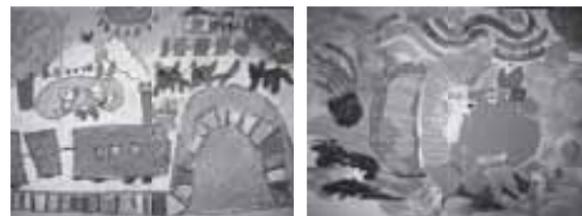
第23回菊陽町読書感想画コンクール

町内の小・中学校8校の児童生徒が夏休みの課題や授業で制作した約3,900点の中から、審査の結果、次の特選作品が選ばれました。

受賞作品は、12月上旬頃まで菊陽町図書館に展示していますので、お立ち寄りの際はぜひご覧ください。

▼受賞者一覧(敬称略)

学年	氏名	学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名	学校名
小1	こなか 咲季	武蔵ヶ丘小学校	小4	あべ 翔太	武蔵ヶ丘小学校	中1	あきづき れん	菊陽中学校
	むかい 柚恵	菊陽西小学校		ほんだ まあい	菊陽西小学校		いらいり みちか	武蔵ヶ丘中学校
	やん 依萌	武蔵ヶ丘小学校		みぞぐち このは	菊陽中部小学校		いけだ うらら	菊陽中学校
小2	えとう 心	菊陽西小学校	小5	よしだ こまち	菊陽西小学校	中2	あらかわ ちな	菊陽中学校
	ながの りおな	菊陽北小学校		おおき ゆき	武蔵ヶ丘北小学校		つるた きらり	菊陽中学校
	ふるさわ りさ	菊陽中部小学校		なかやま あさひ	菊陽西小学校		のむら あい	武蔵ヶ丘中学校
小3	みやほら 健	菊陽西小学校	小6	やまさき こうせい	武蔵ヶ丘小学校	中3	いちばら えみ	武蔵ヶ丘中学校
	いとう 楓華	武蔵ヶ丘小学校		ふじもり けんた	武蔵ヶ丘小学校		おかもと さくら	武蔵ヶ丘中学校
	かが やまりさき	菊陽西小学校		藤森 健太	武蔵ヶ丘小学校		はしぐち あみ	菊陽中学校
	そうま こう	菊陽西小学校		三宅 剛平	菊陽南小学校		ぼ 正宗	武蔵ヶ丘中学校
				ゆずりは ありな	菊陽西小学校			



▲武蔵ヶ丘小学校 小中 咲季 「がんばれレッドごう」 ▲菊陽中学校 橋口 亜美 「かにとなかまたち」

「グリーン(ゴーヤ)カーテン菊陽」が奨励賞を受賞

くまもと環境賞

環境保全に功績のあった団体や個人をたたえる「くまもと環境賞」の表彰式が10月5日に県庁で行われ、「グリーン(ゴーヤ)カーテン菊陽」が奨励賞を受賞しました。

10月22日には紫藤英二会長をはじめ6人の会員の人が受賞報告のために来庁され、「今後も楽しみながらゴーヤカーテンを広めていきたい」と話されました。同団体はゴーヤカーテンの講座や苗の配布、ゴーヤ料理のメニュー開発・試食会などの活動をされています。



▲奨励賞を受賞したグリーン(ゴーヤ)カーテン菊陽の皆さん

道路や学校周辺がきれいになりました

菊陽町シルバー人材センターによるボランティア清掃

シルバー人材センター会員と職員ボランティア80人が10月20日、清掃活動を行いました。これはシルバー事業の社会的意義を周知し、菊陽町の発展に貢献したいという目的で毎年行われています。

最初に役場周辺の道路や植え込みにあるごみ・空き缶を拾い集め、続いて菊陽中学校プール横の植木剪定とテニスコート横の雑木などの処分を行いました。参加者は「今年も元気に参加でき、学校も道路もきれいにできてうれしいです」と話しました。



▲プール横の植木を丁寧に剪定していく会員たち

菊陽町・屋久島町の相互の親睦を深める

屋久島町地域女性団体連絡協議会・菊陽町婦人会研修会

屋久島町地域女性団体連絡協議会(会員17人来町)との研修・交流会を10月31日・11月1日に開催しました。初日は菊陽町を訪問。両町の友情のシンボル「森の精」の前で写真撮影と鼻ぐり井手の見学をし、研修会をとおしてお互いの活動事業の取り組みについて意見交換会などを行いました。その後の交流会では、さらに親睦を深める楽しいひとときとなりました。

2日間の研修をとおして、相互の親睦をより深めることができました。



▲お互いの活動事業を発表し合う

日頃の講座の成果を披露

第23回働く婦人の家講座発表会

第23回働く婦人の家講座発表会が10月27・28日、三里木町民センターで開催されました。

展示発表の部では、ペン習字や華道、手工芸など数多くの作品が展示され、その中でもパワーポイントによる各講座の紹介はとても好評でした。

ステージ発表の部では、ダンスや英語劇などが披露され、日頃の練習の成果が発表されました。

2日間で約800人の来場者があり、子どもから大人まで大勢の人でにぎわいました。



▲リズムダンスを披露する講座生たち

生垣を剪定し地元住民と学生が交流

第31回鉄砲小路生垣剪定作業

第31回鉄砲小路生垣剪定作業は11月10日、鉄砲小路区で行われ、東海大学学生33人が東海大学長野克也教授と地元住民の指導を受けながら約4kmにわたり生垣の剪定作業をしました。

この作業は、昭和57年から続く、鉄砲小路区住民と東海大学農学部の「緑の会」との交流事業です。

作業の後には、地元婦人会手作りのだご汁やおにぎりなどが振る舞われ、地元の皆さんと学生たちが交流を深めました。



▲学生たちは生垣が真っすぐになるよう刈りそろえていく

地域の平和と豊作を祝う

古閑原節頭渡し

古閑原節頭渡しが11月11日、古閑原の菅原神社で行われ、地元住民約30人が参加しました。神宮による神事後、神社の祭礼を世話する座元の引き継ぎが行われました。今年の座組である上組と来年の座組である中組が座元を頭にそれぞれ上座・下座に向かい合い、下組の仲裁によって節頭渡しが行われました。これは酒2升を満杯にした大盃を飲んでいき、飲み干したら座元が大盃を頭上にかぶり地域の平和と豊作を祈り祝う儀式で、地域に受け継がれる伝統の1つです。



▲大盃に注がれた酒を飲み干していく ▲座元が大盃を頭にかぶる

夢のある楽しい街づくりを目指して

夢街光の森会が発足

光の森地区と周辺地域の37商工業者で組織する「夢街光の森会」の設立総会が10月24日に開催されました。この会は、会員間の相互の連携強化と、光の森地区と周辺地域の振興を図り、地域の活性化を目的としています。会長には中華料理店「笑福」の竹尾景利さん、副会長に「インテリアヒルズ鶴田装飾」の鶴田勇さんと「花つくし」の竹本義則さんが選任されました。竹尾会長は、「地域住民と積極的に交流を図り、夢のある楽しい街づくりを目指していきたい」と語られました。



▲竹尾景利会長(右奥)と役員たち

迅速・確実な消火のために

菊陽町消防団非常呼集訓練

11月11日午前6時30分から、吉岡団長指揮の下、菊陽杉並木公園を火災想定箇所として非常呼集訓練を実施しました。この訓練は火災が発生しやすい季節を迎え、火災発生初期段階に団員自らが正しい情報のもと適切な行動が取れることを目的として、毎年実施しています。雨の中の早朝からの訓練でしたが、消防団員(210人)はサイレン、出勤、集合、分団ごとの配置、連携、放水といった一連の動作の中で迅速・確実な消火のために訓練に参加していました。



▲本番さながらの放水訓練を行う消防団員

さくら園にロアッソ熊本が来園

ロアッソ熊本キッズキャラバン幼稚園・保育園巡回指導

ロアッソ熊本キッズキャラバン幼稚園・保育園巡回指導が11月14日、さくら園の年長児36人を対象に行われました。ロアッソ熊本からはコーチ4人とロアッソくんが来園。園児たちはボールと触れ合ったり、コーチとサッカーゲームなどをしたりして体を動かす楽しさと、サッカーを通じてマナーやあいさつ、後片付けの大切さも学びました。運動後にはコーチと一緒に給食を食べ、絵本の読みきかせをしてもらうなどの交流が行われました。



▲ボールを追いかけ体を動かす

マラソンでさわやかな汗を流す

第25回菊陽町にんじんの里マラソン大会

第25回菊陽町にんじんの里マラソン大会が11月4日、菊陽杉並木公園とその周辺をコースとして行われました。

今大会には町内外から約740人の参加がありました。参加者は2km・5km・10kmの3種目に分かれて菊陽杉並木公園をスタート。小学生から大人までが、自慢の健脚を競い合いました。

参加者は沿道からの声援を力に変えて、ゴールまで一生懸命走り抜けていきました。



▲一斉にスタートする参加者たち

